

< 18番 佐藤 豊議員 >

副議長選挙に立候補しました佐藤豊でございます。

立候補するにあたり、私の抱負の一端を述べさせていただき議員各位のご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いをいたします。

副議長は、議長の補佐役として、議長の議会運営がスムーズに運ぶためのサポート役であり、時には、相談相手となり、また、助言をすることもあると考えます。

さらに、公務多忙な議長に代わり、議長代理として公務を担うこともあるなど重要な立場でもあり、その責務は大変重いものであると考えております。

私も、6期24年の議員生活の中で市民福祉委員長、議会運営委員長、予算決算委員長、監査委員を歴任させていただき、その経験を生かしながら、行政と議会が車の両輪として市政運営が円滑に進むよう議長をしっかりと補佐してまいりたいと考えております。

さらに、副議長の役割として、広聴広報委員会の委員長としての責務を担うこととなります。議会だよりの作成や市民の声を聴く会、さらには、青空市民相談などを開催し、開かれた議会をアピールするなど重要な役割を担うこともあります。

今後、選ばれた広聴広報委員会のメンバーと意思疎通を大切にしながら、各事業に臨みたいと考えております。

議員個々の行政に対する姿勢や対応は異なると思いますが、市民福祉の増進に向け、努力したいとの思いは共通の認識と考えます。

私は、こうした思いを共有した議会運営ができるよう環境づくりに、今までの経験を生かし取り組んでみたいとの思いで副議長選挙に立候補させていただいております。

その思いを理解していただき、各議員には佐藤豊にご理解とご支援を投じていただければ幸いです。

どうか皆さま方の真心のご支援を賜りますよう、よろしくお願いをいたしまして副議長選挙立候補に際してのご挨拶とお願いに代えさせていただきます。

よろしくお願いをいたします。